

「平成29年度岩沼市中学校陸上競技大会 運営補助ボランティア」

6月17日、本学の陸上競技部の学生9名が岩沼市中学校陸上競技大会の競技運営補助のボランティアを行いました。当日は、快晴の暑い1日となりましたが、陸上競技協会の方々や先生方の指導を受けながら跳躍審判員、監察員、表彰係等の仕事に取り組んでいました。ボランティアをやりながら見る中学生の一生懸命な姿に、数年前の自分の姿を思い出すとともに、現在の競技生活への力ももらったのではないかと思います。中学生にアドバイスをする姿や役員をしながらも頑張れという思いもひしひしと感じられました。優しい宮教大生の姿を見ることができました。

なお、当日は、仙台大学と亘理高等学校の陸上競技部の学生も運営補助ボランティアに参加していました。中学校の先生方や教育委員会の方からは、宮城教育大学生には、陸上競技大会の運営補助ボランティアだけでなく小中学校の学習支援ボランティアでもお世話になり、感謝していますとのことばをいただきました。



岩沼市中学校陸上競技大会補助員を終えて 2年 中村美那さん

私は中学校から現在まで陸上部に所属しています。今回中学生の走りを見て、自分の中学生の頃を感慨深く思い出しました。その頃は非常に多くの大会に参加し、学年が上がるにつれて、自己ベストを更新していたことを思い出しました。中学生の頃の自分がどんな気持ちで部活に臨んでいたかを思い出すことはできませんが、陸上に対する意識が高かったのは確かです。私は、まだまだ現役を続けていくつもりですが、今後も初心を忘れずに精進していきたいと思いました。また、機会があれば補助員をやりたいと思います。

ボランティアに興味のある方は、防災教育未来づくり総合研究センターにおいでください。ボランティア活動は、人のためになることですが、自分自身が学ぶことも多くあります。みなさんの来所をお待ちしています。